

紺野理事長が多賀城市長と首相官邸を訪問しました（8月30日）

紺野理事長は深谷多賀城市長とともに首相官邸を訪問し岸田内閣総理大臣と面会しました。深谷市長から多賀城創健1300年記念事業の概要やそれに関する国の支援、来年11月1日に開催する記念式典への総理出席についてお願いをしました。

紺野理事長からは多賀城創健1300年を契機とした東北全体の活性化に向けた、オール東北連携の必要性や東観推の活動等についてご説明しました。

また、東北の共通素材くると6県各地銘柄米の米粉と地元食材をマリアージュさせた6種類の焼き菓子を東北連携のシンボルとしてお渡ししました。



【東北土産と一緒に】



【首相官邸にて】

欧米事業旅行会社招請（8月2日～8日）

現地（イギリス、フランス）の旅行会社2社2名を招請し、訪日関心層向け「新たなデスティネーション」をテーマに、青森県・秋田県・山形県・宮城県・福島県の観光コンテンツと東北三大祭りを視察しました。視察全体を通して好評だったコンテンツは東京～ゴールデンルートなどの他地域では出会えない、東北独特の景色、自然、地元グルメ、日常生活体験等でした。特に好評だったコンテンツは秋田舞妓との美術館見学、秋田竿燈まつり、角館見学でした。この3つに共通することは大事に継承され受け継がれている伝統文化について知ることができたことです。最終日には各県担当者、事業者と今後の旅行商品造成についての意見交換会を実施しました。その中でお二人からは、「イギリスでは東京や京都以外の混雑してなくユニークな新しい旅行先を求めている人が増えてきている。角館のサムライ文化や仙台に滞在しての松島観光などを勧める」、「フランス人にとって食べ物はとても大事。東北の食文化についても発信したい」等、様々なご意見を頂きました。

イギリス、フランスからの宿泊者数は2019年比で回復率が大幅に伸長しています。更なる宿泊者数増に向け効果的なプロモーションを今後も実施してまいります。



【青森ねぶた祭視察の様子】



【秋田竿燈祭視察の様子】



【仙台七夕祭視察の様子】

広域連携DMO会議に出席しました（8月25日）

地域の広域観光を推進する広域連携DMOが集まり、互いに事業内容の共有や共通の課題に関する解決策等を議論する広域連携DMO会議が8月25日に関西観光本部の主催で大阪で開催されました。

当日は東観推、北海道観光振興機構、関東広域観光機構、中央日本総合観光機構、関西観光本部の幹部、そして観光庁観光地域振興課広域連携推進室の矢吹室長が参加し、活発に議論を交わしました。

アフターコロナでインバウンドが復活しつつある今、各地域で磨き上げられた観光コンテンツ等をいかにエリアとして効果的にプロモーションし、商流に乗せていくかが広域連携DMOの役割であり、各地の好事例を横展開しながら相互に高度化を目指してまいります。



【会議の様子】

東北観光DMP研修会を開催しました（8月2日、22日、31日）

2023年度より東北観光DMPに参画した岩手県・山形県の職員等の東北観光DMPの理解、操作習熟を目的とした研修会（各2回）を開催しました。

当日は岩手県・山形県の観光に関わる実務担当者他、東北観光DMPの利用希望がある域内DMOや観光協会からも参加がありました。

今後も両県が、東北観光DMPの位置情報の動態や消費購買データなど、国内外の旅行者に係る情報を分析し、戦略的な観光施策に繋げていくため、両県との連携を密にし展開してまいります。



【岩手県（場所：盛岡地区合同庁舎）】

第1回：8月 2日（水） 参加者25名

《内容》東北観光DMPの概要、基本操作、各機能の説明

第2回：8月31日（木） 参加者20名

《内容》国内担当と海外担当にグループ分けし、東北観光DMPを活用した現状分析および仮説設定の演習を実施



【研修会の様子（岩手県）】

【山形県（場所：山形県庁）】

第1回：8月22日（火） 参加者23名

《内容》東北観光DMPの概要、基本操作、各機能の説明

第2回：9月14日（木）実施予定



【研修会の様子（山形県）】

東北教育旅行セミナーを開催しました 大阪会場（8月23日）名古屋会場（8月30日）

【東北教育旅行大阪セミナーを開催（8月23日）】

ホテルグランヴィア大阪にて「東北教育旅行大阪セミナー」を開催しました。第1部のプレゼンテーションでは、東観推や東北・新潟7県の担当者から、各県の魅力をPRしたほか、JR東日本、JAL、ANAから修学旅行に向けた取り組みについて発表しました。

第2部の教育旅行商談会では49名の東北側事業者と20名の旅行会社に活発な商談を行っていただきました。大阪での商談会は昨年度は69名の参加でしたが今年は107名の方に参加いただき、盛況裏に終えることができました。

参加者からは、「東北教育旅行の魅力が伝わった」「東北をもっと知りたい」といった感想を数多くいただきました。



【第1部セミナーの様子】

【東北教育旅行名古屋セミナーを開催（8月30日）】

名古屋マリオットアソシアホテルにて「東北教育旅行名古屋セミナー」を開催しました。

第1部のプレゼンテーションでは、大阪セミナー同様東北・新潟7県からのPRを行ったほか、JR東日本から復興ツーリズムの推進について発表を行いました。

第2部の教育旅行商談会では、31名の東北側事業者と18名の旅行会社が参加し、活気溢れるセールス活動を展開することができました。

東観推では、名古屋についても教育旅行の重点市場であると考えており、引き続き中部圏に対する誘致活動を行ってまいります。



【第2部商談会の様子】

東北教育旅行現地研修会を開催しました（8月20日～22日）

全国修学旅行研究協会の監修・協力のもと、東北地区への教育旅行誘致を目的とした学校関係者向けの東北教育旅行現地研修会を、宮城県及び福島県にて実施しました。

震災語り部の講話や震災遺構、伝承施設の視察、探究学習をテーマとするコンテンツなどを見学し、宮城県、福島県それぞれの宿泊先で教育旅行セミナーも実施しました。

セミナーでは、東北だからこそ学べることを各県より紹介いただき、東北で修学旅行を行うイメージを掴んでいただきました。先生方からはコース案のご意見をいただくなど、熱心にお聞きいただき、東北教育旅行に高い評価をいただきました。今後も地域と連携し更なる誘致活動を行ってまいります。



【教育旅行セミナーの様子】



【震災遺構視察の様子】

新しい旅行スタイル創出事業（Base! TOHOKU）

【参画旅行会社・OTA訪問（7/28-8/4）】

Base! TOHOKU事業に参画し販売を行っている旅行会社11社各社へ訪問し、今年度の事業方針の共有や、各社の販売における課題感のヒアリングを行いました。国内の流動が活発になりつつある現状を捉え、着実に販売実績を伸ばすため、各社の得意とする販売方法に沿いながら密に連携してまいります。

【阪急交通社および楽天グループの事業参画】

2021年度当初より旅行会社・OTA11社にて販売を行っているBase! TOHOKUですが、この度阪急交通社および楽天グループより事業参画の合意をいただきました。

9月以降順次Base! TOHOKU商品販売を開始いたします。全13社体制で一層連泊商品の充実をはかってまいります。

【いわき検討会（8/24）】

今年度あらたにBase! TOHOKU地域となる、いわき湯本温泉郷エリアにて、本事業における地域の打ち出し方を検討する会議（検討会）を実施しました。宿泊事業者やいわき観光まちづくりビューロー、いわき市観光振興課が参加し、地域の特色や域内のインバウンド動向などについて活発な意見が交わされました。

会議の結果を踏まえながら、後日追加されるBase! TOHOKUホームページのいわきページの構成やコンテンツ選定に取り組んでまいります。



【いわき検討会の様子】

第3回訪日プロモーション担当者会議を開催しました（8月22日）

東北6県・新潟県・仙台市の訪日プロモーション担当者と共に会議を開催しました。この会議は東観推と各行政の担当者間における情報共有と活発な意見交換を目的に2か月に1度実施しています。

第3回目となる今回は、2023年度訪日プロモーション事業進捗（タイ・東南アジア・香港・欧米）およびJNTO（日本政府観光局）が実施する事業との連携内容について共有しました。また、2024年度訪日プロモーションの事業計画案を説明し、各行政に連携を依頼するとともに意見交換を行いました。

次回の会議は10月を予定しており、今年度の事業を計画的に遂行しながら、来年度の事業の方向性が固まるようしっかりと連携を図ってまいります。



【会議の様子】

国内外に向けてSNSで東北の観光情報を発信しています

東観推ではFacebookやInstagram、Weiboを活用して日本国内および海外に向けて観光情報を発信しています。8月は各県を代表する夏祭りの紹介や、「岩室温泉やつなぎ温泉周辺の観光・体験コンテンツ」や「芋煮」についての情報を発信しました。特に夏祭りの記事には多くの関心を寄せていただき、国内外からの注目の高さが改めて確認できました。

また、日本語のFacebook、Instagramでは「#東北PR局」のハッシュタグが付いた投稿を紹介しています。皆さまぜひ、「#東北PR局」を付けて東北の魅力を発信してください！

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo (日本東北玩楽GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【仙台七夕まつり】



【雫石銀河ロープウェー】



【芋煮】

TravMedia「東北プレスセンター」から8月の発信を紹介します

東観推では、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

8月は東北の歴史・文化をテーマに「Experience “DATE Culture,” a Japan Heritage Fostered by Masamune」として発信を行いました。

記事では、豪華絢爛な往事の姿を偲ぶ仙台城跡や、高い美意識が宿る伊達政宗所用の品々、さらに、政宗ゆかりの建物が残る東北屈指の景勝地・松島、政宗から庶民へ受け継がれた仙台の祭礼等、日本遺産として認定されている「政宗が育んだ“伊達”な文化」をインパクトのある写真と文章で紹介しました。

今後も東北の印象的な歴史・文化をはじめ、季節感豊かな風景の紹介など海外メディアへの情報発信を継続し、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。



Create Cover Photo

22 Aug 2023

Experience “DATE Culture,” a Japan Heritage Fostered by Masamune

Tags: japan, tohokutourism, tohokujapan, Miyagi, miyagiprefecture, sendaicity, Sendai, japaneescultures, Japanesehistory, History, Cultures, sendiacastle, nationaltreasure, japanesecarving, japanesecraft, explorejapan

【東北の歴史・文化に関する記事】

フェニックスロゴマークをぜひご活用ください

国内外における訪日外国人旅行者誘致のイベント等で活用することを目的に、関係者が連携して、東北全体が共通してプロモーションに活用できる統一ロゴ・マークを作成し、幅広く活用いただいております。こちらからダウンロードいただけますので、ぜひ東北観光の認知度向上と海外への魅力発信にご活用ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/logo/index.html>

東北の太古の昔より生き続ける力強い生命力や震災を乗り越えて大きく飛躍するメッセージを伝える象徴として、フェニックス（不死鳥）をモチーフに使用。東北6県及び新潟県を象徴する自然等のイメージを関連づけ、フェニックスの尾を7色で表現しています。



赤 — 祭り・紅葉 白 — 雪・食（米・酒） 黄 — 黄金（歴史）・稲穂 桃 — 桜・おもてなし（ハート）
青 — 海・森・湖 橙 — 温泉・花・夕日 緑 — 新緑・田園

TOHOKU Fan Clubで効果的なプロモーションをしてみませんか！

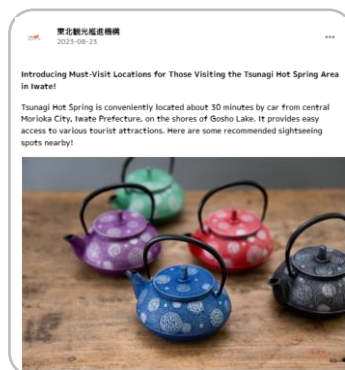
●TOHOKU Fan Clubは情報発信やアンケート調査ができる効果的なプロモーションツールです

TOHOKU Fan Clubの会員へ地域のイベント情報を発信したり、アンケートの依頼、モニターツアー参加の呼びかけ等をしていませんか？アンケートは、ターゲットを絞って回答を依頼することもでき、結果を効果的なマーケティングデータとして活用することができます。アンケートの実施、情報発信、モニタープランの参加呼びかけ等を連動させることで、地域への誘客を今まで以上に促進させてみてはいかがでしょうか。

投稿とオファーについては、東観推の会員区分に応じて、一定回数無料でご利用いただけます。

詳しくはお問い合わせください。

	① 投稿	② アンケート ※4月1日から料金を改定しています	③ オファー
区分	ファンへの情報発信 (≒Facebook)	ファンが回答するもの	ファンが申し込むもの または、ファン限定の情報
活用例	おすすめ情報、お得な情報 (例) お祭り・イベント開催予告 新規観光施設のオープン 桜・紅葉の見ごろ情報 等	ファンに聞きたい内容 (例) コンテンツ作成前のテスト マーケティング・認知度調査 等	ファンへの参加や購入の呼びかけ (例) モニターツアー参加者募集 セミナー参加者募集 ファン限定プラン販売 等
利用料	＜会員特典＞ 正会員 : 3回まで無料 賛助会員 : 1回まで無料	10問まで 15万円 + ポイント原資 30問まで 35万円 + ポイント原資	＜会員特典＞ 正会員 : 3回まで無料 賛助会員 : 1回まで無料



【8/23 東観推「南部鉄器と銀河と動物と、夏はコンテンツの宝庫、つなぎ温泉へ！」】

【お問い合わせ先】東北ブランド戦略部 E-mail brand@tohokutourism.jp

東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者 【利用時間】24時間365日対応
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外 【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担
【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語 【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【お申し込みはこちらをご覧ください】

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0443/443_101_file.pdf



「旅東北NEWS」VOL.060 2023年9月8日発行
【発行】一般社団法人東北観光推進機構
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階
【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！